

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

| 事業所名 | | ファミリー・キッズ 秦野 | | 実施日 令和5年 7 月 3 日実施 | | | |
|-------------------|---|---|--|--------------------|--------------|-----|--|
| | | チェック項目 | | はい | どちらと いえない | いいえ | 改善目標・工夫している点など |
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | | ○ | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | | ○ | | 放課後等デイサービス、日中一時支援を運営をしている為人数が足りていない日がある 伊勢原エリアと連携と取り行っている |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | | 不備があればすぐに対応、解決に動いている |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか | | ○ | | | 朝と夕、また気になる事があれば都度ミーティングを行っている |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | | ○ | | | アンケートを年2回実施している |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | | ○ | | | 変更時また年1回更新している |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | | 外部研修や勉強会を定期的に行っている |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | | ○ | | | |
| 適切な 支援の 提供① | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | | ○ | | | モニタリング会議を毎月実施 個別支援計画作成時等に実施 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | | | 保護者の方から聞き取りを行い、 子どもに合ったアセスメントツールを使用している |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | | ○ | | | 気づいたこと、気になる事があれば職員全員と ミーティングを行い、立案を行っている |
| | ⑫ | 活動プログラムを固定化しないように工夫しているか | | ○ | | | 様々な内容を組み合わせ、楽しめるまた学びに繋がる活動 の話し合いの実施を毎日行っている |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | ○ | | | 1日のプログラムを作り、その子たちに合わせ て設定し支援を行っている |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成しているか | | ○ | | | 成長に合わせて、個別活動や集団活動に取り 入れて計画を作成している |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる 支援の内容や役割分担について確認しているか | | ○ | | | 利用者ごとの注意事項や役割分担を行い、送 迎の確認なども実施している |

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|--|--|--|
| 適切な支援の提供② | ⑩ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか | ○ | | | 送迎後ミーティングにて職員間で情報共有している |
| | ⑪ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | コドモンやメモをして残すなど連携している |
| | ⑫ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 日々の情報共有している |
| | ⑬ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑭ | 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | ○ | | | 必要に応じて管理者や児発達管理責任者が参加している |
| | ⑮ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 保護者を通じて情報共有、連絡などを行っている。必要に応じて学校へ直接問い合わせをしている |
| | ⑯ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか | ○ | | | |
| | ⑰ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか | ○ | | | 保育所や所属機関と連携を行っている |
| | ⑱ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | 必要に応じて情報提供している |
| | ⑲ | 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 必要に応じて研修を受けている |
| | ⑳ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか | ○ | | | 「市民の日」などに参加をし、交流の機会を徐々に増やす活動を取り入れている |
| | ㉑ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 積極的に参加をしている |
| | ㉒ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 送迎時や電話などの連絡にて、子どもたちの成長状況、課題などの共通理解を行っている |
| | ㉓ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|---|---|--|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約時、面談時などに説明を行っている | |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 相談があった際は、職員全体で話し合い出来る出来る限りの助言を行っている 必要に応じて関係機関に繋げている | |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | | |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | | 苦情があった際は迅速に対応、話すことが出来ている |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか | ○ | | | | ホームページや長期休暇に活動報告等を行っている 手紙を渡しお伝えをしている |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | | 「市民の日」に参加をしたり、千羽鶴を作り、地域の病院に渡すなど交流を増やしている |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | | 契約時に説明をしている |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | | |
| | ④① | 虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | | 外部研修に参加をし、職員に伝達をしている |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | | 契約時に重要事項説明書に記載のある拘束についての説明を行っている 必要に応じて同いぢよを頂く場合もある |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | | 契約時に保護者への確認し、アレルギーのある方は医療指示書などに基づいて対応している |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか | ○ | | | | ケガや送迎時に何かあれば、管理者に報告し記入している |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

| 事業所名 | | ファミリーキッズ 秦野 | | 実施日 | | | 令和5年 7 月 3 日実施 | | |
|------------------|---|---|--|-----|--------------|-----|---|--|--|
| | | チェック項目 | | はい | どちらと いえない | いいえ | 改善目標・工夫している点など | | |
| 環境・ 体制整備 | ① | 子どもの活動等スペースが十分に確保されているか | | ○ | | | たくさん体を動かしてほしいが部屋の狭さが気になる | | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | | ○ | | | 急遽職員が変わったりする為不安が残る | | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | | ○ | | | | | |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | | ○ | | | 保育系の事が取り入れられ、作品などが持って帰ってくる事が多く嬉しい | | |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | | | | |
| 保護者への 説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか | | ○ | | | 休みの際は手紙を渡してくれて確認が出来る | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | | ○ | | | コドモンで朝の様子、毎日の様子が伝えられて伝達出来る事がとても助かっている。 キッズ終わり後のコドモンも内容が細かく書いてくれている為「何をやっている」などがわかって安心できる | | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか | | ○ | | | 半年に1回面談することが出来、ゆっくりとお話することが出来る | | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | ○ | | コロナが落ち着いたら保護者会を行いたい | | |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情ついて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | ○ | | | 細かく詳細を教えてくれ、すぐに対応してくれている | | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | | ○ | | | 送迎時などで丁寧に説明をしてきている 電話などでお話することも出来る | | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか | | ○ | | | コドモンや送迎時に細かく伝えてくれて、日々の様子がよくわかり安心している | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | | ○ | | | | | |
| 非常時等の 対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | | ○ | | | 契約時にお話をしてくれた | | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | ○ | | | | | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | | ○ | | | 楽しみながらも沢山学んでほしいと思っている | | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | | ○ | | | ポイント制度が他の事業所では見たことが無く、長期休みなどとても助かっている。またお出かけなどでポイントを使えるのがとても楽しい制度 | | |